

製品名: リン酸化タウ (Ser202) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe02666

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.21mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 79 kDa; Observed MW: 50-80 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAPT
別名	MAPT; MAPTL; MTBT1; TAU; Microtubule-associated protein tau; Neurofibrillary tangle protein; Paired helical filament-tau; PHF-tau
遺伝子 ID	4137
SwissProt ID	P10636
免疫原	ヒトタウの Ser202 を囲む残基に対応する合成リン酸化ペプチド

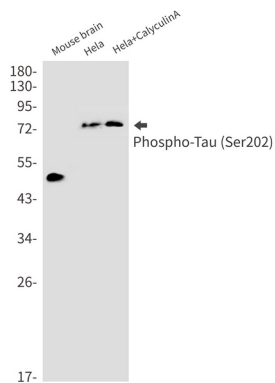
背景

この遺伝子は微小管関連タンパク質タウ (MAPT) をコードしており、その転写産物は複雑かつ制御された選択的スプライシングを受け、複数の mRNA 種を生成します。MAPT 転写産物は、神経系において、ニューロン成熟の段階とニューロンの種類に応じて異なる発現を示します。

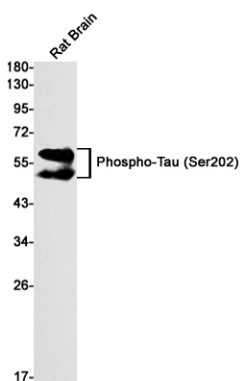
研究分野

神経科学

画像データ



リン酸化タウ (Ser202) 抗体を使用した、マウス脳、HeLa、HeLa+CalyculinA 溶解物中のリン酸化タウ (Ser202) のウエスタンブロット分析。



リン酸化タウ (Ser202) 抗体を使用したラット脳溶解物中のリン酸化タウ (Ser202) のウエスタンブロット分析。